



平成 29 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社力の源ホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 C O O 清 宮 俊 之
(コード番号：3561 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 C F O 粕 谷 進 一
(TEL. 092-762-4445)

第 2 四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,835	百万円 276	百万円 269	百万円 198	円 銭 17.64
今回修正予想 (B)	11,835	360	370	370	32.75
増減額 (B-A)	0	83	100	171	
増減率 (%)	0.0	30.2	37.4	86.4	
(ご参考) 前年同期実績 (平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間)	10,841	248	93	△63	—

2. 修正の理由

本日公表の「平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信[日本基準] (連結)」の業績動向は、国内店舗運営事業については、既存店売上高の伸び悩みが見られたものの、利益面では、売上原価及び人件費等のコストコントロールにより期初計画を上回って推移しております。海外店舗運営事業については、売上高及び利益面共に期初計画を上回って推移しております。第 2 四半期においても、第 1 四半期と同様の傾向が継続するものと見込んでおり、第 2 四半期累計の連結業績は、売上高については、期初計画を据え置く一方で、利益面については、計画を上回ることが見込まれます。これらに加えて、本日公表いたしました「(開示事項の経過報告) 特別利益 (関係会社株式売却益) の計上に関するお知らせ」のとおり、第 2 四半期において 140 百万円の特別利益の発生が見込まれます。以上の結果、平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値を上記のとおり修正をいたします。

なお、平成 30 年 3 月期の通期の連結業績予想につきましては、国内店舗運営事業における最大繁忙期である 12 月の年末商戦の動向や一風堂を中心に既存店売上高のテコ入れ策の実施に伴う広告宣伝費の発生が第 3 四半期に見込まれること、新工場の移転及び稼働が計画より早く進捗した場合には、工場移転費用の発生する可能性もあることなどから、平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました通期連結業績予想数値を一旦据え置くことといたします。

また、今後の業績動向の状況等を踏まえ、通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上